

新潟をひとつにするのはスポーツだ

定価850円

NIIGATA Sports Magazine

新潟スポーツスタンダード  
マガジン

# S

# Standard

硬式・軟式・女子 高校野球部

# 87校選手名鑑

2019 June-July

Vol.5 [6・7月]



第101回全国高校野球選手権新潟大会

# 展望・組み合わせ

野球のない人生なんて。

# 太陽劇場

A life with baseball.

NHK記者主幹  
新潟高校野球部OB

## 大越健介

大越投手の夏—それから。

## 新潟からの挑戦

みんなで楽しむ野球にするために

## 富樫信浩

新潟県高等学校野球連盟会長

## 頓所理加

新潟県女子野球連盟会長

Special Interview

2018-19 シーズン地区優勝

## 新潟アルビレックスBB

## 五十嵐圭

## 柏木真介

夢は来季へ

020 高校野球部 **87校** 選手名鑑  
 硬式野球部・軟式野球部・女子硬式野球部

016 第101回全国高等学校野球選手権新潟大会  
**展望・組み合わせ**

004 新潟 高校野球特集  
**太陽劇場**

006 熱くなれ! 2019夏 Key Players File  
 日本文理高校 **長坂陽**  
 三条高校 **井上大輝**  
 長谷川優也(日本文理高校)・古川宗弥(中越高校)  
 丸山尊仁(三条高校)・目黒宏也(長岡商業高校)  
 清水響介(新潟南高校)・石橋成哲(新潟産業大学附属高校)  
 荒木友斗(加茂暁星高校)・山本大凱(新潟明訓高校)  
 高橋哲也(北越高校)・石井文二(村上桜ヶ丘高校)

078 Special Interview  
 大越投手の夏—それから。  
 NHK記者主幹 新潟高校野球部OB **大越健介**

084 対談 **新潟からの挑戦**  
 新潟県高校野球連盟会長 新潟県女子野球連盟会長  
**富樫信浩** × **頓所理加**

090 子どもの未来を守るための約束「新潟メソッド」

094 **新潟野球愛**

096 新潟医療福祉大学野球部監督  
**佐藤和也**

098 新潟アルビレックス・ベースボール・クラブ監督  
**清水章夫**

100 バイタルネット硬式野球部  
**池田貴将**

102 北陸ガス軟式野球部  
**切手孝太・田村昌大**  
**渡部真・青木恵太**

104 早起き野球 濁川野球クラブ監督  
**久保田吉汎**

106 開志学園高校女子硬式野球部

108 身体障害者野球  
**新潟Serious**

110 新潟県高野連審判部会長  
**笠輪充**

112 新潟田市総合型地域スポーツクラブ とらい夢  
 グラウンドキーパー  
**伊藤良裕・坂井雅行**

114 新潟アルビレックス・ベースボール・クラブ  
 ボランティアアスレチックトレーナー  
**高野友美**

119 **We are アルビレックス**  
 新潟アルビレックスBB  
**五十嵐圭 柏木真介**

124 B.LEAGUE CHAMPIONSHIP  
 QUARTERFINALS 2018-19  
 4/28 アルバルク東京戦リポート

126 アルビレックス新潟  
**新井直人**

連載

001 S-motion beatmafia

クルマがもらえる コミコミリース!!

**新車が 月々 10,800円(税込)~**

※契約期間満了時に車両引き渡し。※リース内容については店頭で詳細を確認下さい。※画像はイメージです。

**COCO SELECT** 長岡店 新潟店 上越4WD専門店 **ココセレクト** 検索

営業時間/9:00~18:00 定休日/毎週火曜・第3月曜 <http://www.cocoselect.jp>

# 野球のない人生なんて。

A life with baseball.

それぞれが抱く野球への思い。

若者たちは甲子園を目指し、

大人たちは彼らを支え、未来を見据える。

今日という一日を、野球と共に生きる。

間もなく夏の戦いが始まる。

撮影◎嶋田健一



# 太陽劇場

STANDARD SPECIAL

新潟 高校野球特集

[ TAIYO - GEKIJO ]



中越高校

# 古川宗弥

(ふるかわ・かずみ)

3年 投手 176cm/65kg  
左投/左打 栄中出身

春季県大会3回戦の帝京長岡高校戦で2安打完封。強敵相手の白星は、チームと共に自信をつけた。エース菅井道が故障で離脱した中での成長は、夏の連覇を目指すチームにとっても、大きなプラス材料になっている。

STANDARD SPECIAL

新潟 高校野球特集

# 太陽劇場

A life with baseball.  
野球のない人生なんて。

# 熱くなれ! 2019夏

## Key Players File

今春の県大会に登場した、チームのカギを握る10選手にフォーカス。夏の栄冠をつかみ取るのは果たして…。

撮影◎嶋田健一、伊平裕哉



日本文理高校

# 長谷川優也

(はせがわ・ゆうや)

2年 投手・内野手 175cm/72kg  
右投/右打 黒崎中出身

シャープな打撃と安定感のある三塁の守備で、2年ながらチームの中核に成長した。春季大会は抑えて登板。まとまりのある投球内容で投手としての評価を上げた。総力戦になる夏、フル稼働を覚悟で臨む。

# 大越投手の夏——それから。

## NHK記者主幹 新潟高校野球部OB 大越健介

Kensuke Okoshi

撮影●増井友和 文●編集部

STANDARD SPECIAL  
新潟 高校野球特集  
太陽劇場

A life with baseball.  
野球のない人生なんて。



新潟日報1979年7月27日付

現在、NHK「サンデースポーツ2020」のキャスターを務める大越健介は、1979年夏の第61回全国高等学校野球選手権新潟県大会で、ベスト8に進出した新潟高校野球部のエースだった。新潟高校卒業後、東京大学に進み、東京六大学野球で東大のエースとして活躍。日米大学野球では、小早川毅彦（法政大-広島-ヤクルト）、和田豊（日大-阪神）らと共に、日本代表チームに加わった。大学卒業後、NHKに入局、ワシントン支局長を経て、2010年から「ニュースウォッチ9」のキャスターを5年間務めている。大越健介の40年前の夏とその後に迫ってみよう。

Kensuke Okoshi



テレビ「サンデースポーツ2020」キャスターの他、ラジオ「三宅民夫のマイあさ!」で木曜レギュラーコメンテーターを務めている

### 甲子園出場を夢見る野球少年

大越健介は、甲子園出場を夢見る野球少年だった。当時の子どもの多くがそうだったように、大越少年は、仲間たちと日が暮れるまでボールを追いかけ、ひとりのときは、飽きることなく壁当てをして、甲子園への夢を膨らませていた。新潟市立石山中学校から、新潟県立新潟高校に進学し、野球部に入った。公式戦に

初めて投手として臨んだ2年秋の大会は、地区大会を勝ち抜いて、県大会に進んだものの、1回戦で長岡高校に敗れた。1対2だった。3年の春、新潟は県大会準決勝で長岡と対戦。打っては、7安打5点とそつなく攻め、投げては大越がコーナーを丁寧につくピッチングで、強打の長岡を2点に抑え、秋の雪辱を果たした。長岡打線を抑えたことで、大越は、夏へ

は1年の秋から出場。1番キャッチャーだった。2年の秋、ピッチャーに転向した。「当時の新潟高校には、安定的にストライクを投げられる選手が1学年に1人か、2人しかいませんでした。1学年上に山際さんという好投手がいたので、2年の夏まではキャッチャーに専念していましたが、3年が引退した後、ピッチャーを務めるとすれば、私しかない状況でした。それでピッチャーをやることになりました」

の「手応えを感じた」と言う。甲子園のマウンドに立つことが「夢」ではなく、現実のものとして、大越の中で大きく膨らんでいた。3年春の県大会で準優勝。春の大会決勝は、今では考えにくいことだが、準決勝と同じ日に行われている。対戦相手は、優勝候補の新潟工業高校を逆転サヨナラで破り、勢いに乗る新発田高校

だった。

地元高校の決勝進出で沸く新発田市営球場は3000人の観衆で埋まり、両校の激しい応援合戦が繰り広げられた。地元高校生も駆けつける中、数で勝る新発田に新潟は圧倒されていた。

試合は、2回に新潟が先制したが、4回に新発田が2点を上げて逆転。8回に新潟が再逆転したものの、そのウラ新発田が同点に追いついた。白熱したシーソーゲーム。そのまま、試合は延長戦になったが、10回終了後、「選手の健康管理のため」引き分け再試合となった。翌日行われた試合は、新潟・大越、新発田・渡辺が昨日の準決勝、決勝に続いてマウンドに上った。

再試合は新発田が2回に先制、新潟は3回に追いついたが、7回に新発田が2点を上げ、これが決勝点となった。このころの高校野球は、エースが完投するのが当たり前だった。球数の記録は残っていないが、新潟・大越、新発田・渡辺ともに2日間で3試合、28イニングを投げた。渡辺投手は新潟日報の取材に対して、「疲れたけれども、そんなでもない」と答えている。

大越は「決勝引き分け再試合で1対3。いつも2番なんです。こういうところで粘れないんです。それが悔しかった」と振り返った。春の大会で準優勝投手となった大越投手は、好投手として、他チームから警戒される存在になった。12日間で28イニング。肩、肘は大丈夫でしたか。

「私は、全く問題なかったです。ただ、若いうちに肩、肘を痛めて、その後のプレー

野球のない  
人生なんて。  
筋金入りの野球好き

「なるべく多くの人に試合を楽しんでもらいたい」から、最近では自ら試合に出ることはあまりない。練習はきっちりやるが、サポートに回る人が多い

濁川野球クラブには18人の選手とスコアラーがいる。壮年の部には出場36回。優勝実績もある古豪だ



【早起き野球】  
濁川野球クラブ監督

久保田吉汎

Yoshihiro Kubota

早起き野球の試合開始は5時30分。仕事の都合をつけ、身体コンディションを整え、早起きをする。一試合一試合、一年一年、そうやって積み上げた54回連続出場。「好きだから、続けられた」と笑う久保田は心から野球を愛する鉄人であった。日焼けした浅黒い顔は野球好きの勲章だ。

撮影●増井友和  
文●編集部

Profile 久保田吉汎(くぼた・よしひろ)  
●1946年(昭和21)10月、新潟市中央区生まれ。入舟小、舟栄中から新潟南高を卒業。新潟県米穀株式会社(現在の新潟ケンベイ)入社。2000年取締役。09年に退任。現在は、北信越軟式野球連盟事務局、新潟県野球連盟常任理事、新潟県軟式野球競技強化総括責任者、新潟市野球連盟理事長、新潟市早起き野球大会実行委員会理事長を務める。

早起き野球大会  
54回連続出場。  
筋金入りの野球好き。

今年、54回目を迎える新潟市早起き野球大会は、5月19日から、132チームが参加して、熱戦を繰り広げている。1981年16回大会の944チームには遠く及ばないが、現在でも日本一の規模を誇る大会だ。この大会、第1回から54回連続出場している男がいる。久保田吉汎だ。

久保田は、附船町(新潟市中央区)に生まれ、舟栄中から新潟南高校に進んだ。入舟小時代から、遊びといえれば野球の少年時代を過ごしたが、本格的に野球を始めたのは、新潟南高からになる。

高校時代は、内野手。ベンチ入りを目指して猛烈に練習をした。高校3年夏の大会は、準々決勝で小千谷高校に延長10回サヨナラで敗れた。

高校を卒業して、新潟県米穀株式会社(現在の新潟ケンベイ)に入社した。

「このころのケンベイは、社内野球大会が活発。野球が盛んな時代でした。高校野球経験者だった私は、入社すると間もなく会社のチーム(県米クラブ)に所属させられました。新潟商野球部OBも所属している強いチームでした」

県米クラブは、66年の第1回早起き野球大会に出場、翌年、第3位になっている。

久保田は、転勤などもあったが、野球好きに寛容な会社のおかげもあって出場を重ね、35歳ころからは、兼任監督を務めた。野球漬けの毎日だった。

「営業職で出張ばかりしてましたから、平日は仕事で家にいない。休日は野球で家にはいない—そんな生活でした。私は野球が好きなので、苦になりませんが、家族には申し訳ないことをしてと思っています」

87年ころから、早起き野球には、濁川野

球クラブで出場するようになった。

「40歳になると、壮年の部に登録できません。地元の濁川野球クラブから誘われていたので、活動の軸を地元に移しました」

監督、プレーヤーとしてだけでなく、久保田は、30歳になる前から審判員としても野球に関わっている。

「審判員をやっていると、ルールに精通するので、勉強になります。2001年天皇賜杯全日本軟式野球大会(新潟開催)の開幕戦で主審を務めたのが良い思い出です」

久保田が現在所属する濁川野球クラブは、18人の選手と1人のスコアラーがいる。選手の平均年齢は55歳。58歳のトップバッターが出塁して、すかさず盗塁。50歳の2番バッターが空振りアシストする—本格的でソツのない野球をするチームだ。スタメン最高齢は9番を打つ68歳。もちろん久保田が出場することもある。

試合前日の夜、監督の久保田が好きな酒を控えて心を砕くのは、全員が好きな打順、好きなポジションで楽しくやることででき、さらに勝てるオーダーを組むこと。

「みんな好きでやっているのだから、楽しくやるのが第一。さらに勝てば最高」

選手として54回連続出場は、久保田の他に「豆九クラブ」の米山芳男さんがいる。米山さんは選手として最高齢(82歳)の出場になる。「豆九クラブ」はチームとしても54回連続出場。他にも「ウォッチーズ」、「佐渡汽船」、久保田の所属した「新潟ケンベイ」も連続出場を続けている。

「朝のさわやかな空気の中、大好きな野球ができる。こんないいことはありません。いつまでもみんなと楽しみたい」

久保田は日焼けした顔をほころばせた。